

四月のことば

春風が気持ちよく吹き抜けていく季節を迎えています。散歩をしていると風にのったたんぼの綿毛がふわふわと飛んでいました。たんぼの花言葉は『幸せ、真心の愛』だそうです。風にのってふわふわと飛んでいくたんぼは、今までとは違う新しい所に根を下ろします。そこでまた花開いて、幸せ、真心の愛をいっぱい表現するのです。

四月から進級・入園と新しい歩みが始まります。子どもも大人も少し緊張する時かもしれません。しかし新しく始まる幼稚園生活で、どこまでも飛んで行って、幸せを運ぶたんぼのように、臆することなくどんなことにも挑戦して、いっぱい笑って、いっぱい楽しい経験をしてほしいと願っています。そしてそのような幸せと真心の愛に溢れた幼稚園生活となるように、神さまが装って下さいますように。

『野の花がどのように育つか、注意してみなさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言っておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。今日は生えていて、明日は炬に投げ込まれる野の花でさえ、神はこのように装ってくださる。』(聖書)

◎四月の保育目標

『楽しい幼稚園』くはじめの一步

【聖句】「はじめに神は、天と地とを創造された。」

- ✦先生や友だちに親しみを持つ。
- ✦好きな遊びを見つけて安心して過ごす。
- ✦礼拝やお祈りを通して神さまと出会う。

◎四月の行事予定

- 八日(金) 始園式
- 十四日(木) 入園式・保護者会
- 十八日(月) 体育教室はじまり
- 二十日(水) 英語教室はじまり
- 二十日(水) 進級児・新入園児 個人面談
- 二二日(木) 音楽教室はじまり
- 二六日(火) 避難訓練(地震想定)
- 下旬 さくらんぼ狩り

★体育教室 25日 ★音楽教室 27日 ★英語教室 28日

◎三月の行事報告

☆三日(木)おひな祭り会を行うことができました。神さまに造られた命、こんなに大きく成長させていただいた神さまに感謝し、お祝いをしました。ひな祭りのお歌をうたって甘酒(カルピス)をいただきました。お土産にお雛あられを、またそれぞれに製作した雛人形をお家に持って帰ることができました。

☆十日(木)は、お別れ遠足を行いました。今年は山香町の農業文化公園まででかけ、ばら組さんと一緒に、大型遊具で思いきり身体を動かして遊ぶ事ができました。お天気に恵まれて上着を脱いでも、汗ばむほどでした。公園には、たんぼぼが顔をだしていたり、『ちいさい春』も感じる事ができました。

☆三月十五日(火)、第73回保育証書授与式がありました。今年度は、神さまから託された6名の子どもたちを送り出すことが

できました。幼稚園で過ごした時間は、それぞれ異なりますが、光の子として大きく成長した子どもたちを、小学校へと送り出すことができ、感謝です。お父さん、お母さん、お家の方々、在園児と一緒に成長を喜び、お祝いすることができました。一人一人が自信を持って広い世界へ、大きく羽ばたいてほしいと願ひ、祈っています。

☆三月十六日(水)、保護者会会長・副会長の両名より、子どもたちのためにと、平均台を二台、寄贈してくださいました。あたりかたか素材の木目で、『手作りの平均台』です。早速、子どもたちは、二台つなげて、長い長い平均台に挑戦し大喜びでした。大いに活用させていただきます。感謝！

☆三月十八日(金)、修了式を行うことができました。一年間、神さまに守られてきたことを、皆で一緒に感謝しました。又三名の子どもたちが精勤賞の賞状をもらいました。元気に登園することの恵みも改めて感じました。ちゅうりっぷ組さんも、最後までしっかり椅子に座って、式に参加することができました。

◎保護者会 新会長・副会長が決まりました。

十四日(木)の入園式後の保護者会で、今年度の保護者会会長副会長の皆さま方、行事委員(夕涼み会・屋外保育・バザー)のお母さま方、二名が決まりました。皆さん、ご協力の程、宜しくお願ひいたします。

♪ 讃美歌 『草の芽 木の芽』

草の根 木の芽が 目を覚まし ぼっかりお顔を
出しました。歌いましょう 祝いましょう
うれしい うれしい イースター
たまごの中から、ピョピョと 可愛いひよこ
とびだせよ。歌いましょう。祝いましょう。
うれしい うれしい イースター



入園・進級おめでとう 2022. 4. 14